

令和6年度校務分掌評価ルーブリック

評価項目	具体的目標	具体的方策 (評価基準)	A		B		C		D				
			よくできている	概ねできている	標準	できていない	A	B	C	D			
教育振興班	ICTの活用等を通して学びの個別最適化を推進する。	Google classroomやスタディサプリ等を活用するなどの実態に合わせた課題に主体的に取り組むための手立てを行う。	自主的に自身に必要な課題に取り組み、基礎学力を伸ばした。	積極的に自身に必要な課題に取り組み、基礎学力を身に付けた。	教科担当者に指示された課題を適切に行わず、学力を伸ばさせることができなかった。	教科担当者に指示された課題を適切に行わず、学力を伸ばさせることができなかった。							
情報管理班	ICT機器・ツールの活用推進と技能向上を図る。	ICT機器・ツールの使用マニュアルを充実させ、定期的に案内文書を発行する。	指示やマニュアルに慣れても、ICT機器・ツールの使い方を自分で調べて、活用できる。	指示やマニュアルの通りに、ICT機器・ツールを活用して、活用できる。	指示やマニュアルの通りに、ICT機器・ツールを活用して、活用できない。	ICT機器・ツールの使い方が分からずに、活用することができない。							
生徒指導班	生徒の主体的な活動を進捗を指導する。	生徒会活動や学校行事において生徒が主体的に企画・運営できるように支援する。	生徒会執行部や各行事の実行委員にとどまらず、多くの生徒が主体的に活動できた。	生徒会執行部や各行事の実行委員にとどまらず、一部の生徒が主体的に活動できた。	生徒会執行部や各行事の実行委員が主体的に活動できなかった。	生徒会執行部や各行事の実行委員が主体的に活動できなかった。							
生徒支援班	生徒主体の委員会活動が充実・活性化するように指導する。	保健・美化や生活習慣の指導等について、生徒主体の委員会活動の充実・活性化を一層促す。	生徒が主体となって、委員会活動の内容を立案・実施し、保健委員会・美化委員会の活動内容が充実していた。	生徒が主体となって、委員会活動の内容を立案・実施し、保健委員会・美化委員会の活動内容が充実していた。	生徒が主体となって、委員会活動の内容を立案・実施し、保健委員会・美化委員会の活動内容が充実できなかった。	生徒が主体となって、委員会活動の内容を立案・実施し、保健委員会・美化委員会の活動内容が充実できなかった。							
進路指導班	生徒が自己を理解し、将来の進路に学習を取り組むよう指導・援助する。	目標設定と振り返りを行うこと、これらに基づいた個人面談やPRにおける進路指導を実施する。	目標に対する振り返りを行うことで自己理解を深め、その反省を次の目標へ活かして自発的学習を行うことができた。	目標に対する振り返りを行うことで自己理解を深め、その反省を次の目標へ活かして自発的学習に取り組むことができた。	目標に対する振り返りを行うことができなかった。	目標に対する振り返りを行うことができなかった。							
地域連携班	地域の生徒を大切に育てる京都をアピールする。	学校行事や部活動などの教育活動をこまめに発信する。また、地域との連携を通じて教育効果の向上を目指し、魅力をPRする。	日常の教育活動の様子がHPや広報誌等に詳しく紹介され、京都の魅力が十分に伝わった。	日常の教育活動の様子がHPや広報誌等に随時紹介され、京都への関心が高まった。	日常の教育活動の様子が十分に伝わらなかった。	日常の教育活動の様子が十分に伝わらなかった。							
研修図書班	図書館の利用者および貸出冊数を増加させる。	本年度は「読書通帳」の発行とともに、情報発信を積極的に行う。	昨年度に比べ、図書関連の情報を増えたと感じること。 (1年生は、中学生の時と比べてください。)	昨年度に比べ、図書関連の情報を増えたと感じること。 (1年生は、中学生の時と比べてください。)	昨年度に比べ、図書関連の情報を増えたと感じること。 (1年生は、中学生の時と比べてください。)	昨年度に比べ、図書関連の情報を増えたと感じること。 (1年生は、中学生の時と比べてください。)							
企画庶務班	入学式、卒業式、開校記念式典が円滑に進むように丁寧に取り組む。	会場準備や大掃除に積極的に取り組めるよう、具体的に関わりやすい指示を行う。	担当業務終了後、他の業務を探して取り組むことができた。	担当業務終了後、他の業務を手伝った。	担当業務に取り組むことができなかった。	担当業務に取り組むことができなかった。							